

発行にあたって

「協働による地域づくり」は、高森会長から藤田会長へ、そして私へと受け継いできました。その地域づくりの考えは港南区の宝だと思っています。

港南区は、地域活動が活発な区であると言われますが、それは地域が主体で地域の課題等に取り組むという姿勢があるからだと思います。

学び舎ひまわりが10周年を迎えた機会に、本誌を発行することにしました。これまでの足跡を振り返ることで、これからを見つめ直すことに繋がると考えたからです。

多くの区民の方々に本誌を見ていただいて、「協働による地域づくり」の輪が広がることを期待しています。

港南区連合町内会長連絡協議会 会長 古屋 文雄

本誌の発行にあたっては、地域の皆様の温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

10年ほど前に当時の高森会長が「協働による地域づくり」を提唱される時、私は地域振興課長で事務方として携わりました。高森会長は、社会情勢の変化を読み取り、地域づくりのあり方を考えました。私はその考えに強い感銘を受け、一生懸命に取り組んだことがとても懐かしく思い出されます。また、区長として再度携われることに大変感慨深いものがあります。

区民の皆様と「協働による地域づくり」を更に推進していくことをお誓いします。

港南区長 栗原 敏也



対談「港南区の協働による地域づくりとは」	03
港南区の地域づくり大学校	
「学び舎ひまわり」10年のあゆみ	06
コラム「地元企業から新たな仲間が参加！」	08
協働による地域づくり推進イベント	
港南区元気な地域づくりフォーラム	10
15地区の魅力あふれる協働の取組紹介	12
様々な協働の取組	20
学び舎ひまわり卒業生対談	
「港南区協働による地域づくりの未来」	24